

教員養成セミナー1月号  
動画講義

12カ月完成  
教職・一般教養トレーニング  
合格PASSPORT

◆第4回◆教育原理  
西洋教育史、日本教育史

講師：吉野 剛弘

## テーマ1

# 西洋教育史（和歌山県 2020年）

- ① フランス啓蒙期の思想家。主著『エミール』の中で、人間の自然本性の正常な発達が生来の社会制度によって阻害されるのを防ぐため、教え込む教育を排し、子どもの発達原理に則った「消極的教育」の方法を説いた。
- ② ドイツの哲学者で教育学者。主著『一般教育学』の中で、教育の目的は倫理学から、教育の方法は心理学から導き出すべきだと主張し、「教授」のない「教育」も、「教育」のない「教授」も認めないと述べた。授業の展開を「専心」と「致思」に分け、「明瞭、連合、系統、方法」の4段階教授説を主張した。
- ③ イタリアの精神科医で教育者。精神遅滞児の教育に関心を持ち、感覚訓練のための教具を開発した。ローマのスラム街に開設された「子どもの家」で、健常児にも適用できる独自の科学的教育方法を実践し、高い評価を得て、幼児教育に大きな影響を与えた。
- ④ アメリカの政治家でマサチューセッツ州の初代教育長。「アメリカ公教育の父」と言われる。教育の無償性、就学の義務、政治的・宗教的中立性といった原則に基づくコモン・スクール構想を主張した。教育を通して社会を改革しようと考えた。

## テーマ1

# 西洋教育史（和歌山県 2020年）

- ① フランス啓蒙期の思想家。主著『エミール』の中で、人間の自然本性の正常な発達が生来の社会制度によって阻害されるのを防ぐため、教え込む教育を排し、子どもの発達原理に則った「消極的教育」の方法を説いた。
- ② ドイツの哲学者で教育学者。主著『一般教育学』の中で、教育の目的は倫理学から、教育の方法は心理学から導き出すべきだと主張し、「教授」のない「教育」も、「教育」のない「教授」も認めないと述べた。授業の展開を「専心」と「致思」に分け、「明瞭、連合、系統、方法」の4段階教授説を主張した。
- ③ イタリアの精神科医で教育者。精神遅滞児の教育に関心を持ち、感覚訓練のための教具を開発した。ローマのスラム街に開設された「子どもの家」で、健常児にも適用できる独自の科学的教育方法を実践し、高い評価を得て、幼児教育に大きな影響を与えた。
- ④ アメリカの政治家でマサチューセッツ州の初代教育長。「アメリカ公教育の父」と言われる。教育の無償性、就学の義務、政治的・宗教的中立性といった原則に基づくコモン・スクール構想を主張した。教育を通して社会を改革しようと考えた。

# テーマ1

## 西洋教育史（和歌山県 2020年）

人名	著書	有名な言葉	特徴
ルソー	『エミール』	「造物主の手を離れるときには、すべてが善いものであるが、人間の手にわたると、それらが例外なく悪いものになっていく」	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 消極教育</li> <li>◎ 「子どもの発見」</li> </ul>
モンテッソーリ	『モンテッソーリ・メソッド』		<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 子どもの家（ローマに設立）</li> </ul>
ホレーズ・マン			<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ マサチューセッツ州初代教育長</li> <li>◎ 「アメリカ近代公教育の父」</li> </ul>

# テーマ1

## 西洋教育史（和歌山県 2020年）

人名	著書	有名な言葉	特徴
ヘルバルト	『一般教育学』 『教育学講義綱要』	「私は、教授のない教育などというものの存在を認めないし、また、逆に、教育しないいかなる教授も認めない」	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 科学的教育学のはじまり</li> <li>◎ 道徳的品性の陶冶</li> <li>◎ 倫理学（実践哲学）と心理学（表象力学）に基礎を置く</li> <li>◎ 道徳的品性の陶冶</li> <li>◎ 「管理・教授・訓練」</li> <li>◎ 四段階教授法（明瞭・連合・系統・方法）</li> </ul>
ツィラー			<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 五段階教授法（分析・総合・連合・系統・方法）</li> <li>◎ ヘルバルトの四段階教授を精緻化</li> </ul>
ライン			<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 五段階教授法（予備・提示・比較・概括・応用）</li> <li>◎ 段階教授法の発想の転換（生徒の認知メカニズムから教師の動きへ）</li> </ul>

## テーマ2

# 西洋教育史（長崎県 2020年）

- ① **ヘルバルト**は、教育の目的を「道徳的品性の陶冶」とみなし、教授過程を明瞭や系統などの段階に区分する教育方法を重視した。
- ② **ブルーナー**は発見学習を提唱し、主著の中では「どの教科でも、知的性格をそのままに保って、発達の中のどの段階の中の子どもにも効果的に教えることができる」という有名な仮説を残した。
- ③ **ペーターゼン**は学校を生活共同体とみなし、学年別の学級編成を廃止し、子どもたちに指導する立場と指導される立場を経験させる教育を実践した。
- ④ **アリストテレス**は教育と政治を結びつけて考察し、主著『政治学』において「人間はポリス的動物である」という言葉を残した。

ア 四段階教授法      イ モリソン・プラン      ウ リュケイオン  
エ 『教育学講義』      オ ウィネトカ・プラン      カ 『教育の過程』  
キ サマーヒル・スクール      ク 『人間の教育』      ケ プロジェク  
ト・メソッド      コ ドルトン・プラン      サ 七自由科      シ イエ  
ナ・プラン

## テーマ2

# 西洋教育史（長崎県 2020年）

人名	著書	有名な言葉	特徴
キルパトリック	『プロジェクト・メソッド』		
パーカースト	『ドルトン・プランの教育』		
ウォッシュバーン			◎ウィネットカ・プラン
モリソン			◎モリソン・プラン （問題解決学習と段階教授法を融合した学習方法）
ペーターゼン	『イエナ・プラン』	「ゲマインシャフトの理念が、学校共同体の内部における最高の理念」	

## テーマ2

# 西洋教育史（長崎県 2020年）

人名	著書	有名な言葉	特徴
アリストテレス	『政治学』	「人間はポリスにおいて初めてその本性を完成させることのできる動物」	◎ アレクサンダー大王の家庭教師 ◎ 学塾リュケイオン
ニール			◎ サマーヒル学園

## 七自由科

- ・ 文法、修辞学、弁証法の三学（trivium）とおよび算術、幾何、天文学、音楽の四科（quadrivium）
- ・ 5世紀頃にギリシア・ローマ時代からの学問を集成して確立されたもの
- ・ 中世の大学にあっても専門職養成を主とする神学部・法学部・医学部に入るための学問を修める（それだけでもないのだが）哲学部で求められる



## テーマ2

# 西洋教育史（長崎県 2020年）

人名	著書	有名な言葉	特徴
カント	『教育学講義』	「人間は教育されなければならない唯一の被造物である」 「人間は教育によってはじめて人間になることができる」	
ブルーナー	『教育の過程』	「どの教科でも知的性格をそのままに保って、発達の中のどの段階のどの子どもにも効果的に教えることができる」	◎ 発見学習
フレーベル	『人間の教育』	「教育は人間と神との合一にまで導かなければならない」	◎ 一般ドイツ幼稚園 (世界初の幼稚園)

## テーマ3

# 西洋教育史（宮崎県 2021年）

- ① ミュンヘンの視学官として活動し、補習学校改革をはじめとする同市の教育制度全般を改革した。彼は公民を養成するために労作共同社会を組織し、手工を中心とした労作教育を行うべきだと主張した。
- ② 経験主義にたつ生活教育論者の立場から教育を「経験の意味を増し、またあとにつづく経験の過程を導く能力を増加するところの経験の再構造、ないしは再組織」と定義した。また、教育による社会改造の見地に立ち、個人は社会のなかで形成されると同時にまた社会の進歩をはかる原動力であり、教育活動はこの意味で社会との緊張関係に立つものと主張した。
- ③ 万有在神論に基づいて幼児教育への関心を深め、世界初の幼稚園「一般ドイツ幼稚園」を創設した。幼稚園ではボールや積木による遊戯、身体遊戯、工作作業、菜園作業などを通じて、子どもたちが遊びから労働と学習へ導かれる人間教育が行われた。
- ④ 不完全な現実世界の住人である人間が、目に見えない本質のようなものである完全なる存在、すなわちイデアに憧れ、自らが完全になること、すなわちイデアとの同一化を求める人間精神の向上的な力であるエロスについて論じた。
- ⑤ 人間の「最高善（幸福）」は理性にかなない真理へと導く観照的な生活を通して実現可能と考えた。そのためには、教育や学習によって、感覚を通じた形而上的想像力や芸術的想像力と並んで、知識の原理を把握するソフィアや中庸に導く思慮を育成することが必要であると主張した。
- ⑥ 著作『白鳥の歌』のなかの「生活が教育する」という言葉は広く知られる。墓銘碑には、「ノイホーフでは貧しい者の救助者／『リーンハルトとゲルトルート』では人民に教えし人／シュタンツでは孤児の父／ブルクドルフとミュンヒェンブーフゼーでは国民学校の創設者／人間・キリスト者・市民／すべてを他人のために／己には何ものも／恵みあれその名に」と刻まれ、彼の生涯と思想と活動があらわされている。

## テーマ3

# 西洋教育史（宮崎県 2021年）

- ① ミュンヘンの視学官として活動し、補習学校改革をはじめとする同市の教育制度全般を改革した。彼は公民を養成するために労作共同社会を組織し、手工を中心とした**労作教育**を行うべきだと主張した。
- ② 経験主義にたつ生活教育論者の立場から教育を「経験の意味を増し、またあとにつづく経験の過程を導く能力を増加するところの**経験の再構造**、**ないしは再組織**」と定義した。また、教育による社会改造の見地に立ち、個人は社会のなかで形成されると同時にまた社会の進歩をはかる原動力であり、教育活動はこの意味で社会との緊張関係に立つものと主張した。
- ③ 万有在神論に基づいて幼児教育への関心を深め、世界初の幼稚園「**一般ドイツ幼稚園**」を創設した。幼稚園ではボールや積木による遊戯、身体遊戯、工作作業、菜園作業などを通じて、子どもたちが遊びから労働と学習へ導かれる人間教育が行われた。
- ④ 不完全な現実世界の住人である人間が、目に見えない本質のようなものである完全なる存在、すなわち**イデア**に憧れ、自らが完全になること、すなわち**イデア**との同一化を求める人間精神の向上的な力であるエロスについて論じた。
- ⑤ **人間の「最高善（幸福）」**は理性にかない真理へと導く観照的な生活を通して実現可能と考えた。そのためには、教育や学習によって、感覚を通じた形而上的想像力や芸術的想像力と並んで、知識の原理を把握するソフィアや**中庸**に導く思慮を育成することが必要であると主張した。
- ⑥ 著作『**白鳥の歌**』のなかの「**生活が教育する**」という言葉は広く知られる。墓銘碑には、「ノイホーフでは貧しい者の救助者／『リーンハルトとゲルトルート』では人民に教えし人／シュタンツでは孤児の父／ブルクドルフとミュンヒェンブーフゼーでは国民学校の創設者／人間・キリスト者・市民／すべてを他人のために／己には何ものも／恵みあれその名に」と刻まれ、彼の生涯と思想と活動があらわされている。

# テーマ3

## 西洋教育史（宮崎県 2021年）

人名	著書	有名な言葉	特徴
ケルシェン シュタイナー	『 <b>労作学校の概念</b> 』	「われわれの書物中心の学校は、労働中心の学校にならないといけない」	
デューイ	『 <b>学校と社会</b> 』 『 <b>民主主義と教育</b> 』	「子どもが太陽となり、その周囲を教育の諸々の営みが回転する」	◎「経験の再構成」 ◎問題解決学習
フレーベル	『 <b>人間の教育</b> 』	「教育は人間と神との合一にまで導かなければならない」	◎一般ドイツ幼稚園（世界初の幼稚園）
ペスタロッチ	『 <b>隠者の夕暮</b> 』 『 <b>ゲルトルート 児童教育法</b> 』 『 <b>白鳥の歌</b> 』	「玉座の上にあっても、この葉の陰に住まっても同じ人間、その本質からみた人間、そも彼はなんであるか」 「生活が陶冶する」	◎直観から概念へ ◎「メトーデ」の創出

# テーマ3

## 西洋教育史（宮崎県 2021年）

人名	著書	有名な言葉	特徴
ソクラテス		「汝自身を知れ」 「徳は知なり」	◎ 無知の知 ◎ 問答法（産婆術）
プラトン	『 <b>国家</b> 』		◎ イデア論 ◎ 哲人政治 ◎ 学塾アカデメイア
アリストテレス	『 <b>政治学</b> 』	「人間はポリスにおいて初めてその本性を完成させることのできる動物」	◎ アレクサンダー大王の家庭教師 ◎ 学塾リュケイオン